

(株)きたむら

御中

## 2024年07月度～2024年12月度 コンクリート用化学混和剤(JIS A 6204)試験結果報告書

 品名 マスターグレンイウム ACE390 (100%)  
 種類 高性能減水剤 (I種)


## 1. コンクリートの試験結果

項目	JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
減水率 %	12 以上	15 ✓	15
ブリーディング量の比 %	— 以下	—	—
ブリーディング量の差 $\text{cm}^3/\text{cm}^3$	— 以下	—	—
凝結時間の差分	始発	+90 以下	-40 ✓
	終結	+90 以下	-35 ✓
経時変化量	スランプ cm	— 以下	—
	空気量 %	— 以内	—
硬化コンクリート 圧縮強度比 %	材齢1日	— 以上	—
	材齢2日 (5°C)	— 以上	—
	材齢7日	115 以上	135 ✓
	材齢28日	110 以上	128 ✓
長さ変化比 %	110 以下	96 ✓	—
凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)	— 以上	—	—

 注記1.  $1\text{m}^3$ 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験  $7.00\text{ kg/m}^3$  性能確認試験  $7.00\text{ kg/m}^3$ 

注記2. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年05月の試験結果である。ただし圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年05月の試験結果である。

注記3. この表に表示している形式評価試験は、2019年09月に BASF ジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン(Cl<sup>-</sup>)量及び全アルカリ量

項目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の含有量	$1\text{m}^3$ 当たりの化学 混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン(Cl <sup>-</sup> )量	0.02 kg/m <sup>3</sup> 以下	0.00 kg/m <sup>3</sup>	0.01 %	7.00 kg/m <sup>3</sup>	0.00 kg/m <sup>3</sup>
全アルカリ量	0.30 kg/m <sup>3</sup> 以下	✓0.03 kg/m <sup>3</sup>	0.2 %	7.00 kg/m <sup>3</sup>	0.01 kg/m <sup>3</sup>

注記1. 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2024年05月の試験結果である。

注記2. この表に表示している形式評価試験は、2019年09月に BASF ジャパン(株) 技術開発センターで実施した試験結果である。

## 3. その他の項目

項目	規格値	試験値
密度 (g/cm <sup>3</sup> , 20°C)	1.01 ~ 1.07	1.03 ✓

注記. この表に表示している試験値は、2024年05月の試験結果である。

注)セメント質量に対する化学混和剤使用量 Cx2.0%